

入賞した石川ゼミチームの4人



大学生ビジネスアイデアコンテスト

マーケティングを学ぶ商学部・石川和男ゼミの3年次チームが、「大学生CSVビジネスアイデアコンテスト」(株式会社メンバーズ主催)で入賞した。

コンテストは、大手企業5社が協力し、持続可能な社会を創造するビジネスアイデアを大学生が提案する。石川ゼミの上田花純さん、須貝郁海さん、林陸斗さん、小林銀雅さんはトレンドマイクロ社のテーマに挑戦した。

4人はテーマについて議論を重ね、徹底的に理解することから始め、情報活用趣味を軸として、若者と高齢者をつなぐビジネスアイデアを提案した。

コンテストには全国の大学145チームから応募があり、予選を通過した30チームが12月3日にオンラインでプレゼンテーションを行った。上田さんらは「デジタル促進を進めるには世代を超えた交流が必要」と主張し、トレンドマイクロ社部門で2番目の賞である「メンバーズ賞」を受賞した。

上田さんは「これまで学んできたマーケティングの知識を生かし、課題に取り組みることができた」と話している。

商・石川ゼミチームが入賞

11人が教壇に別れ

学生の指導に尽力し、研究に情熱を注いでこられた教員11人が本年度末で定年退職を迎える。

※氏名、主な担当、主な役職、勤続年数

- 【経済学部】**
高橋 義博教授 「ミクロ経済学」10年
- 堀江 洋文教授 「民族と宗教」人文科学研究所長、33年
- 【法学部】**
小川 浩三教授 「西洋法制史」大学院法学研究科長、11年
- 白藤 博行教授 「地方自治法」法学部長、法学研究所長、30年



【経営学部】
渥美 幸雄教授

「情報処理入門」情報科学研究所長、経営研究所長、20年



【商学部】
中野 育男教授

「商業科教育論・職業指導」学生相談室長、24年



白藤博行法学部教授11月18日

最終講義

- 【文学部】**
船木 亨教授 「西洋哲学史(近代)」文学部哲学科長、20年
- 【国際コミュニケーション学部】**
渡部 重行教授 「多文化社会と共生」34年
- 江原 淳教授 「マーケティング」ネットワーク情報学部長、36年
- 田中 稔教授 「データ解析」34年
- 【人間科学部】**
吉田 弘道教授 「発達臨床心理学」人間科学部心理学科長、心理学部相談室長、23年
- 【経済学部】**
大山 雅嗣特任教授 潜道 隆特任教授
- 【商学部】**
川津 大樹助教 小笠原 強助教



【国際コミュニケーション学部】
渡部 重行教授

「マーケティング」ネットワーク情報学部長、36年

依願退職・任期満了

- 【経済学部】**
大山 雅嗣特任教授 潜道 隆特任教授
- 【商学部】**
川津 大樹助教 小笠原 強助教
- 稲垣 悠一教授 (平25院法博)が、23年度海外研究員に人間科学部の加藤佑昌准教授(平23院文博)が決まった。
- 稲垣教授は刑事法学が専門。派遣先はドイツの



加藤佑昌准教授



稲垣悠一教授

校友会情報

税理士試験合格 卒業生へお祝い

本学出身の会計士・税理士の会である専修大学会計人会(榎本恵一会長)では、2022年度税理士試験に合格した(一部科目合格も含む)卒業生の情報を求めています。合格者の方は校友会事務局(TEL:03-32665757) E-mail: konyukan@acc.senshu-u.ac.jp)までご連絡ください。



「社会が変わってしまう」…!?

2月1日の衆議院予算委員会で同性婚について問われた岸田首相は「制度を改正すると、家族観や価値観、社会が変わってしまう課題」と答え、波紋を呼んだ。続く3日夜には首相秘書官の荒井勝喜氏が記者団とのやり取りの中で「僕だって(同性婚の人を)見るのも嫌だ。隣に住んでいるのもちょっと嫌だ」「同性婚を導入したら国を捨てる人もいると思う」などと発言し、解任される事態となった。

岸田首相は自身の発言の真意について「決してネガティブなことを言っていない」と反論した。ネガティブではないかもしれないが、ポジティブでないことは明らかである。なぜなら、現政権は今に至るまで性的マイノリティーからの諸要求に対して消極的な姿勢しかみせていないからである。そこに加えて首相の側近中の側近である秘書官による差別発言のオンパレードとなれば、期待感はずぼむばかりである。荒井氏は「個人の意見であっても言うべきではなかった」と弁解したが、露骨な差別思想を持つ人を秘書官に任命した見識は問われてしかるべきだろう。

現在アメリカ合衆国バイデン政権の大統領報道官を務めているのは、初の黒人であり、LGBTQであることを公言するカリーヌ・ジャンピエール氏である。これまでも差別発言を繰り返す人物を政務官に起用して問題になるなどしてきた岸田政権が、多様性を尊重する社会を目指すというのであれば、それは言葉でなく具体的に示すべきであろう。

(キャンパス・ハラスメント対策室員 南修平)

マルティン・ルター大学ハレ・ウィッテンベルグで、期間は3月6日から24年3月5日まで。研究課題は「過失犯の注意義務の類型的分析」。

加藤准教授は臨床心理学が専門。派遣先はニューヨークのワイカト大学心理学部で、期間は4月1日から24年3月15日まで。研究課題は「若手心理カウンセラーの初期教育方法」。

キャンパス・ハラスメント対策室 TEL:044-900-7858 E-mail: camhara@acc.senshu-u.ac.jp

日本の展望を語った金子氏(左)と児玉氏



社会科学研究所公開講演会

経済、医療の未来像提示

専修大学社会科学研究所の特別研究・徐グループ(テーマ:ポスト・コロナ時代にかけての経済社会の推移)新自由主義の限界と望ましい経済社会―は1月28日、公開講演会「コロナ期における医療崩壊と社会が求めるセーフティネットの未来像」を対面とオンラインのハイブリッド方式で開催した。

東京大学先端科学技術研究センター名誉教授の

児玉龍彦氏と、立教大学大学院経済学研究所特任教授の金子勝氏が講師を務め、本学経済学部の宮崎晃臣教授がコメントを述べた。

講演では、コロナ禍で日本と世界が陥っている現状をカタストロフ論(周期的な破綻)の視点で経済、医療の両面から解き明かし、具体的な対処法を提示。来場者と意見を交わした。

就職だより

〈新3年次生へ〉インターンシップや就職活動に関するガイダンスの実施を4月下旬に予定しています。企業の採用活動は早期化傾向にあります。スタートに出遅れないために、参加必須のガイダンスとなります。詳細は、in Campusにてお知らせいたします。

〈新4年次生へ〉就職活動も本番を迎え、会社説明会や選考試験など慌ただしくなるとは思います。スケジュール管理はもちろんです。体調管理にも十分注意して、就職活動を進めてください。

校友新社長 紹介

塚本剛氏(昭62経済)加賀F&E株式会社代表取締役社長に4月1日付で就任。本社||神奈川県。水産物卸売業、冷蔵倉庫業。

風間宏一氏(昭61法)新潟冷蔵株式会社代表取締役社長に4月1日付で就任。本社||新潟県。水産物卸売業、冷蔵倉庫業。

また、就職支援システム「Sinet」から、本学の学生を採用したいと強く考えている企業の採用選考に関する情報を閲覧することができます。ぜひ有効活用してください。

3月3日、85歳で死去。学校法人専修大学理事、同評議員、校友会最高顧問などを務めた。



小宮多喜次氏(こみや・たきじ||昭40法) 第13代校友会会長

2月9日、83歳で死去。1981年から2010年まで在職。専門は経営学史。



高澤十四久氏(たかさわ・としひさ) 名誉教授・元経営学部教授

2月9日、73歳で死去。1999年から2020年まで在職。専門は比較社会論。



川上周三氏(かわかみ・しゅうぞう) 名誉教授・元人間科学部教授

訃報